

公益財団法人 野田産業科学研究所 「2023年度研究助成」募集

(公財)野田産業科学研究所では、「発酵化学を基盤とする産業の発展に寄与することを目的とする応用生命科学研究」および「持続可能な社会構築に貢献する応用微生物研究」に対して今年も研究助成対象者を募集します。

当財団は1942年に野田醤油株式会社(現キッコーマン株式会社)からの資金を元に、「産業の発展に資するため、主として発酵化学に関する研究を行い、もって科学、技術、文化の発展に寄与する」ことを目的に設立されました。そして、創立60周年事業として、2001年から応用生命科学分野の研究者に対する研究助成事業を開始しました。本年までに233人に対して総額約3億5千万円の助成を行っています。

2023年度募集要項概要

1. 助成対象と研究領域

助成対象は日本国内の大学、公的研究機関およびこれに準じる研究機関に属する研究者の申請する研究課題とし、研究計画の推進に責任を持ち、助成金の管理及び助成終了後の報告を確実に行っていただけることを条件とします。また原則として、同一の研究課題で他助成財団からの助成を受けていないものとしますが、研究課題は、新たに研究を開始するもの、あるいは既に進行中でも対象となります。

助成の種類と領域は以下の通りです。

(1) 研究助成

- 研究領域は、「主として発酵化学を基盤とする産業に寄与することを目的とする応用生命科学研究」とします。ここでいう「発酵化学を基盤とする産業」とは、主として応用微生物学(「微生物」には動植物の培養細胞を含む)の領域を基盤とする食品、医薬品、工業製品等の生産等の分野を指します。

(2) 奨励研究助成

- 研究領域は上記の研究助成と同様です。若手研究者の支援を目的とし、研究者の年齢が2023年4月1日現在において40歳以下の方を対象とします。

(3) 研究助成(持続可能分野)

- 研究領域は「持続可能な社会構築に貢献する微生物研究」です。創立80周年記念事業として行い、国連の定めたSDGs(持続可能な開発目標)実現に貢献する研究のうち、主として応用微生物学の領域を基盤として、環境浄化、バイオマス活用、バイオ化成品等の生産等に関連する研究を対象とします。
- 助成期間は1年/件として、2025年度(募集は2024年)まで毎年実施します。
- この研究助成のみ、連続して助成を受けることが可能です。

2. 助成金額

- 研究助成は1件200万円、6件程度。
- 奨励研究助成は1件100万円、6件程度。
- 研究助成(持続可能分野)は1件200万円、3件程度。

3. 助成期間

2023年4月～2024年3月(1年間)

4. 助成金の使途

申請された研究課題の遂行に要する物品の購入、その他研究推進に直接必要な費用とし、研究の目的と計画に照らして合理的な範囲とします。

5. 募集期間

2022年9月1日(木)9時～9月30日(金)16時まで

6. 応募方法

申し込みは電子申請システム(Web申請システムによるマイページ取得, 提出書類ファイルのアップロードと郵送)をご利用いただきます。郵送での申し込みは受け付けません。

7. 選考方法と採択通知

(1) 各分野の学識経験者から構成される当財団選考委員会において厳正に審査し助成候補者を選定して, 2023年3月の理事会にて決定します。

(2) 採択予定者には1月末までにメールにて連絡します。また3月末までに全申請者に採否の結果を通知します。

8. 記念盾及び助成金の支給

2023年4月中に当財団理事長より助成記念盾を贈ります。また助成金は原則として助成金受給者の所属する研究機関の委任会計窓口を経由することとし, 2023年4月中に手続きを開始します。

9. 研究成果の報告

(1) 助成金受給者は, 2024年9月末までに, 当財団所定の書式に従って, 研究成果概要(和文および英文, 図・表を含めてそれぞれA4版3枚以内)と助成金使途報告書を当財団へご提出ください。

(2) 2025年5月頃に東京都内で開催される, 当財団の役員, 委員等を対象とする研究成果報告会に出席し, 報告していただきます。

10. 最新の情報, 募集要項などの詳細は以下のサイトよりご確認ください。

<https://www.nisr.or.jp/promotion/activity-top/>

11. 問合せ先

公益財団法人 野田産業科学研究所 研究助成事務局

〒278-0037 千葉県野田市野田338 キッコーマン中央研究所内

TEL. 04-7123-5975 E-mail: grant01@nisr.or.jp

URL: <https://www.nisr.or.jp>